

在宅高齢者世帯調査見直し検討に係る意見回答票

(地区代表) 回答者名

令和4年6月15日(水)まで
提出先: 仙台市健康福祉局高齢企画課
FAX: 022-214-8191
担当: 菊池あて

区	
地区	
氏名	

在宅高齢者世帯調査については各区民児協より委員を選出いただき、ワーキンググループを開催して見直しに向けた検討を進めておりますが、どのような調査が適当であるか、調査に従事いただく各民生委員の皆様からご意見をいただき、見直しに向けて検討していきたいと考えております。

つきましては、次回ワーキンググループでの検討の基礎資料として活用いたしますので、ご多用の中恐れ入りますが、本回答票により下記項目についてご回答くださいますよう、よろしくお願いいたします。

下記項目のあてはまる□に☑をつけてください。

1 調査目的について

当該調査の調査目的について『民生委員活動も含めた「個別支援」につなげるため、高齢者世帯の状況を把握すること』にしてはどうか。

<回答>

同意できる 概ね同意できる あまり同意できない 同意できない

2 調査目的について

対象者は引き続き75歳以上の在宅高齢者としてはどうか。

<回答>

同意できる
対象者の年齢を(_____ 歳以上)にした方がよい

(裏面に続きます)

3 調査項目について

調査が必要な項目はどのようなものがあるか。

<回答>

※調査が必要と考える項目すべてに☑をつけてください。

- 世帯状況
- ひとりで生活する時間帯
- 身体状況
- 日常の身の回りのことを手伝ってくれる方
- 直近1年間で相談したことがある窓口等
- 今回の世帯調査をきっかけにつないだ相談窓口等
- 災害時要援護者情報登録状況
- 連絡先・緊急連絡先
-
-
- その他 (_____)

4 調査結果の活用について

市と各民生委員との間で結果を共有し、個別支援に向けた対応検討資料として
はどうか。

<回答>

- 同意できる
- 概ね同意できる
- あまり同意できない
- 同意できない

5 調査手法について

調査頻度・調査期間について○○○○○○○○○○○○○○○○○○としてはどうか。

<回答>

調査頻度

- 同意できる
- もっと頻度が多い方がよい
- もっと頻度が少ない方がよい

調査期間

- 同意できる
- もっと期間が長い方がよい
- もっと期間が少ない方がよい

6 その他意見

1～5の項目について、ご意見がございましたらご記入ください。

回答項目は以上です。地区会長様に地区の民生委員の皆様のご意見を取りまとめでいただき、令和4年6月15日（水）までに、この回答票を仙台市健康福祉局高齢企画課（FAX：022-214-8191 担当：菊池宛て）にご提出お願いします。

ご協力ありがとうございました。